

財務報告実務検定  
「計算問題」対策問題集

正誤表

財務報告実務検定事務局

「財務報告実務検定 「計算問題」対策問題集」に下記の誤植等がございました。  
内容を訂正すると共に、ご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

(注) 原文での丸数字は、下線付き数字で表すこととします。

頁	誤	正																																																
P.27 下から5 行目	総株主の議決権数 <u>289,249</u> 個	総株主の議決権数 <u>298,249</u> 個																																																
P.42 下から7 行目 " 4行目	<p>&lt;資料 2&gt;連結精算表 (一部抜粋)</p> <table border="1"> <tr> <td>6002</td> <td>負ののれん発生益</td> <td>34,000,000</td> <td><u>42</u></td> </tr> <tr> <td>6003</td> <td>前期損益修正益</td> <td>-</td> <td><u>43</u></td> </tr> <tr> <td></td> <td>特別利益合計</td> <td>34,000,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7001</td> <td>固定資産除売却損</td> <td>73,000,000</td> <td><u>44</u></td> </tr> <tr> <td>7002</td> <td>前期損益修正損</td> <td>-</td> <td><u>45</u></td> </tr> <tr> <td>7003</td> <td>減損損失</td> <td>166,000,000</td> <td><u>46</u></td> </tr> <tr> <td>7004</td> <td>災害による損失</td> <td>493,000,000</td> <td><u>47</u></td> </tr> </table>	6002	負ののれん発生益	34,000,000	<u>42</u>	6003	前期損益修正益	-	<u>43</u>		特別利益合計	34,000,000		7001	固定資産除売却損	73,000,000	<u>44</u>	7002	前期損益修正損	-	<u>45</u>	7003	減損損失	166,000,000	<u>46</u>	7004	災害による損失	493,000,000	<u>47</u>	<p>&lt;資料 2&gt;連結精算表 (一部抜粋)</p> <table border="1"> <tr> <td>6002</td> <td>負ののれん発生益</td> <td>34,000,000</td> <td><u>42</u></td> </tr> <tr> <td></td> <td>特別利益合計</td> <td>34,000,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7001</td> <td>固定資産除売却損</td> <td>73,000,000</td> <td><u>43</u></td> </tr> <tr> <td>7003</td> <td>減損損失</td> <td>166,000,000</td> <td><u>44</u></td> </tr> <tr> <td>7004</td> <td>災害による損失</td> <td>493,000,000</td> <td><u>45</u></td> </tr> </table>	6002	負ののれん発生益	34,000,000	<u>42</u>		特別利益合計	34,000,000		7001	固定資産除売却損	73,000,000	<u>43</u>	7003	減損損失	166,000,000	<u>44</u>	7004	災害による損失	493,000,000	<u>45</u>
6002	負ののれん発生益	34,000,000	<u>42</u>																																															
6003	前期損益修正益	-	<u>43</u>																																															
	特別利益合計	34,000,000																																																
7001	固定資産除売却損	73,000,000	<u>44</u>																																															
7002	前期損益修正損	-	<u>45</u>																																															
7003	減損損失	166,000,000	<u>46</u>																																															
7004	災害による損失	493,000,000	<u>47</u>																																															
6002	負ののれん発生益	34,000,000	<u>42</u>																																															
	特別利益合計	34,000,000																																																
7001	固定資産除売却損	73,000,000	<u>43</u>																																															
7003	減損損失	166,000,000	<u>44</u>																																															
7004	災害による損失	493,000,000	<u>45</u>																																															
P.47 上から2 行目 " 3行目	<p>小問3 解答：別掲すべき科目の番号の合計 <u>135</u> (=特別利益 42 (= <u>42</u>) + 特別損失 93 (= <u>46</u> + <u>47</u>))</p>	<p>小問3 解答：別掲すべき科目の番号の合計 <u>131</u> (=特別利益 42 (= <u>42</u>) + 特別損失 89 (= <u>44</u> + <u>45</u>))</p>																																																
P.47 下から 11行目 " 12行目	<p><u>46</u> 減損損失 166,000,000 ÷ 732,000,000 = 22.7% &gt; 10%</p> <p><u>47</u> 災害による損失 493,000,000 ÷ 732,000,000 = 67.3% &gt; 10%</p>	<p><u>44</u> 減損損失 166,000,000 ÷ 732,000,000 = 22.7% &gt; 10%</p> <p><u>45</u> 災害による損失 493,000,000 ÷ 732,000,000 = 67.3% &gt; 10%</p>																																																

頁	誤	正																		
P.64 上から 14行目  下から5 行目	A社は当期新たに設立したため、連結の範囲に含めております。なお、前連結会計年度において・・・  ① 持分法適用の関連会社数( b )会社名 C社、・・・( )社	A社は当期新たに設立したため、連結の範囲に含めております。[改行] なお、前連結会計年度において・・・  ① 持分法適用の非連結子会社及び関連会社数( b )社[改行] 会社名 C社、・・・( )社																		
P.65 上から7 行目	小問2 <資料3>の空欄( b )に入る数値を答えなさい。 持分法適用の関連会社数 <input type="text"/> 社	小問2 <資料3>の空欄( b )に入る数値を答えなさい。 持分法適用の非連結子会社及び関連会社数 <input type="text"/> 社																		
P.68 下から1 行目	<table border="1" data-bbox="228 891 839 1084"> <tr> <td data-bbox="228 891 416 1084">容認(持分法を適用しないことができる)</td> <td data-bbox="416 891 839 1084">持分法の適用により、連結財務諸表に重要な影響を与えない場合は、持分法の適用会社としないことができる。</td> </tr> </table>	容認(持分法を適用しないことができる)	持分法の適用により、連結財務諸表に重要な影響を与えない場合は、持分法の適用会社としないことができる。	<table border="1" data-bbox="871 891 1482 1084"> <tr> <td data-bbox="871 891 1059 1084">容認(持分法を適用しないことができる)</td> <td data-bbox="1059 891 1482 1084">持分法の適用により、連結財務諸表に重要な影響を与えない場合は、持分法の適用会社としないことができる。</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="871 1084 1482 1509"> <tr> <td data-bbox="871 1084 1059 1509">持分法の適用範囲に含めない(持分法の適用範囲に含めることができない)</td> <td data-bbox="1059 1084 1482 1509">財務及び営業又は事業の方針の決定に対する影響が一時的であると認められる関連会社に対する投資及び持分法を適用することにより利害関係者の判断を著しく誤らせるおそれのある関連会社及び非連結子会社は、持分法の適用範囲に含めることができない。</td> </tr> </table>	容認(持分法を適用しないことができる)	持分法の適用により、連結財務諸表に重要な影響を与えない場合は、持分法の適用会社としないことができる。	持分法の適用範囲に含めない(持分法の適用範囲に含めることができない)	財務及び営業又は事業の方針の決定に対する影響が一時的であると認められる関連会社に対する投資及び持分法を適用することにより利害関係者の判断を著しく誤らせるおそれのある関連会社及び非連結子会社は、持分法の適用範囲に含めることができない。												
容認(持分法を適用しないことができる)	持分法の適用により、連結財務諸表に重要な影響を与えない場合は、持分法の適用会社としないことができる。																			
容認(持分法を適用しないことができる)	持分法の適用により、連結財務諸表に重要な影響を与えない場合は、持分法の適用会社としないことができる。																			
持分法の適用範囲に含めない(持分法の適用範囲に含めることができない)	財務及び営業又は事業の方針の決定に対する影響が一時的であると認められる関連会社に対する投資及び持分法を適用することにより利害関係者の判断を著しく誤らせるおそれのある関連会社及び非連結子会社は、持分法の適用範囲に含めることができない。																			
P.147 下から 12～14 行目	要約損益計算書 ..... <table border="1" data-bbox="228 1615 839 1807"> <tr> <td>税金等調整前当期純利益又は</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>税金等調整前当期純損失(△)</td> <td>△3,847</td> <td>7,076</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="228 1861 839 1991"> <tr> <td>最近5年のうち、税金等調整前当期純利益が発生した年度の平均</td> <td>6,500</td> <td>7,000</td> </tr> </table>	税金等調整前当期純利益又は			税金等調整前当期純損失(△)	△3,847	7,076	最近5年のうち、税金等調整前当期純利益が発生した年度の平均	6,500	7,000	要約損益計算書 ..... <table border="1" data-bbox="871 1615 1482 1711"> <tr> <td>税引前当期純利益又は</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>税引前当期純損失(△)</td> <td>△3,847</td> <td>7,076</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="871 1765 1482 1906"> <tr> <td>最近5年のうち、税引前当期純利益が発生した年度の平均</td> <td>6,500</td> <td>7,000</td> </tr> </table>	税引前当期純利益又は			税引前当期純損失(△)	△3,847	7,076	最近5年のうち、税引前当期純利益が発生した年度の平均	6,500	7,000
税金等調整前当期純利益又は																				
税金等調整前当期純損失(△)	△3,847	7,076																		
最近5年のうち、税金等調整前当期純利益が発生した年度の平均	6,500	7,000																		
税引前当期純利益又は																				
税引前当期純損失(△)	△3,847	7,076																		
最近5年のうち、税引前当期純利益が発生した年度の平均	6,500	7,000																		

頁	誤	正
P.156 中段	要約損益計算書 …… 税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△) △3,847      7,076 …… 最近5年のうち、税金等調整前当期純利益が発生した年度の平均 6,500      7,000	要約損益計算書 …… 税引前当期純利益又は 税引前当期純損失(△) △3,847      7,076 …… 最近5年のうち、税引前当期純利益が発生した年度の平均 6,500      7,000
P.159 下から9 ～2行目	<資料1>連結貸借対照表 純資産の部 …… その他の包括利益 累計額 その他有価証券 評価差額金      417      536 ……      ……      …… その他の包括利益 累計額合計      2,708      2,240 新株予約権      270      260 少数株主持分      1,663      1,760 純資産合計      54,130      64,369 負債純資産合計      116,059      134,868	<資料1>連結貸借対照表 純資産の部 …… その他の包括利益 累計額 その他有価証券 評価差額金      417      468 ……      ……      …… その他の包括利益 累計額合計      △708      △1,240 新株予約権      263      250 少数株主持分      1,662      1,760 純資産合計      94,130      104,369 負債純資産合計      116,059      134,868
P.167 中段	<資料6> 平成X2年3月期の資産除去債務の総額の増減 期首残高      (      )      円 時の経過による調整額      (      )      円 見積りの変更による調整額      (      c      )      円 期末残高      (      )      円	<資料6> 平成X2年3月期の資産除去債務の総額の増減 期首残高      (      )      円 時の経過による調整額      (      b      )      円 期末残高      (      )      円

頁	誤	正																																												
P.175 下から7 行目 " 3 ~2行目	<p>&lt;資料 2&gt; 試算表 (一部抜粋)</p> <table border="1"> <tr> <td>6002</td> <td>投資有価証券売却益</td> <td>31,000,000</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>6003</td> <td>前期損益修正益</td> <td>-</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td></td> <td>特別利益合計</td> <td>34,000,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>....</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>7003</td> <td>前期損益修正損</td> <td>-</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>7004</td> <td>災害による損失</td> <td>53,000,000</td> <td>41</td> </tr> </table>	6002	投資有価証券売却益	31,000,000	36	6003	前期損益修正益	-	37		特別利益合計	34,000,000			....			7003	前期損益修正損	-	40	7004	災害による損失	53,000,000	41	<p>&lt;資料 2&gt; 試算表 (一部抜粋)</p> <table border="1"> <tr> <td>6002</td> <td>投資有価証券売却益</td> <td>31,000,000</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>6003</td> <td>受取保険金</td> <td>-</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td></td> <td>特別利益合計</td> <td>34,000,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>....</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>7004</td> <td>災害による損失</td> <td>53,000,000</td> <td>40</td> </tr> </table>	6002	投資有価証券売却益	31,000,000	36	6003	受取保険金	-	37		特別利益合計	34,000,000			....			7004	災害による損失	53,000,000	40
6002	投資有価証券売却益	31,000,000	36																																											
6003	前期損益修正益	-	37																																											
	特別利益合計	34,000,000																																												
	....																																													
7003	前期損益修正損	-	40																																											
7004	災害による損失	53,000,000	41																																											
6002	投資有価証券売却益	31,000,000	36																																											
6003	受取保険金	-	37																																											
	特別利益合計	34,000,000																																												
	....																																													
7004	災害による損失	53,000,000	40																																											
P.176 上から3 行目	小問1 .... なお、金額が少額である費目はないものとする。	小問1 .... なお、退職給付費用以外に金額が少額である費目はないものとする。																																												
P.177 上から 10行目 " 11行目 " 16行目 " 17行目 下から7 行目	<p>別掲すべき費目の番号の合計 <b>63</b> (=①+②+③+⑤+⑦+⑧+⑰+⑳) ..... 主要な費目とは・・・販売費及び一般管理費の合計額の100分の5を超える費目をいう。 販売費及び一般管理費の総額は・・・その5%の469,100,000円を超える..... ..... ⑧ 退職給付費用 160,000,000 「引当金繰入額」に該当する。</p>	<p>別掲すべき費目の番号の合計 <b>55</b> (=①+②+③+⑤+⑦+⑰+⑳) ..... 主要な費目とは・・・販売費及び一般管理費の合計額の100分の10を超える費目をいう。なお、連結財務諸表では別掲科目とされている「退職給付費用」について、財務諸表では別掲科目とされていない。ただし、退職給付費用については引当金繰入額と同等の性質を持つことから、実務上は引当金繰入額と同様に別掲することが多いと考えられる。 販売費及び一般管理費の総額は・・・その10%の938,200,000円を超える..... ..... ⑧ 退職給付費用 160,000,000 ÷ 9,382,000,000 = 1.7% &lt; 10%</p>																																												
P.179 下から5 行目 " 6行目	<p>別掲すべき科目の番号の合計 <b>154</b> (=特別利益 36 (=36) +特別損失 118 (=38+39+41))</p>	<p>別掲すべき科目の番号の合計 <b>153</b> (=特別利益 36 (=36) +特別損失 117 (=38+39+40))</p>																																												
P.180 中段	○特別損失 ..... 41 災害による損失	○特別損失 ..... 40 災害による損失																																												

頁	誤	正																																																																																																																																										
P.182 下から 20行目 " 9 ～8行目 ※P.185 も同様	<p>&lt;資料2&gt;繰延税金資産の回収可能性検討シート</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項 目</th> <th rowspan="2">当期 末 残高</th> <th colspan="6">翌期以降の回収可能性</th> <th rowspan="2">以降</th> </tr> <tr> <th>X3 年 3月 期</th> <th>X4 年 3月 期</th> <th>X5 年 3月 期</th> <th>X6 年 3月 期</th> <th>X7 年 3月 期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="9">.....</td> </tr> <tr> <td>繰越 欠損 金発 生</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>690</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="9">.....</td> </tr> <tr> <td>回収 可能 額</td> <td>C</td> <td>90</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>回収 不能 額</td> <td>D</td> <td>600</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>600</td> </tr> <tr> <td colspan="9">.....</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	当期 末 残高	翌期以降の回収可能性						以降	X3 年 3月 期	X4 年 3月 期	X5 年 3月 期	X6 年 3月 期	X7 年 3月 期		.....									繰越 欠損 金発 生							690		.....									回収 可能 額	C	90					0	90	回収 不能 額	D	600						600	.....									<p>&lt;資料2&gt;繰延税金資産の回収可能性検討シート</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項 目</th> <th rowspan="2">当期 末 残高</th> <th colspan="6">翌期以降の回収可能性</th> <th rowspan="2">以降</th> </tr> <tr> <th>X3 年 3月 期</th> <th>X4 年 3月 期</th> <th>X5 年 3月 期</th> <th>X6 年 3月 期</th> <th>X7 年 3月 期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="9">.....</td> </tr> <tr> <td>繰越 欠損 金発 生</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>690</td> <td>■</td> </tr> <tr> <td colspan="9">.....</td> </tr> <tr> <td>回収 可能 額</td> <td>C</td> <td>90</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>回収 不能 額</td> <td>D</td> <td>600</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>600</td> </tr> <tr> <td colspan="9">.....</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	当期 末 残高	翌期以降の回収可能性						以降	X3 年 3月 期	X4 年 3月 期	X5 年 3月 期	X6 年 3月 期	X7 年 3月 期		.....									繰越 欠損 金発 生							690	■	.....									回収 可能 額	C	90					0	90	回収 不能 額	D	600						600	.....								
項 目	当期 末 残高			翌期以降の回収可能性							以降																																																																																																																																	
		X3 年 3月 期	X4 年 3月 期	X5 年 3月 期	X6 年 3月 期	X7 年 3月 期																																																																																																																																						
.....																																																																																																																																												
繰越 欠損 金発 生							690																																																																																																																																					
.....																																																																																																																																												
回収 可能 額	C	90					0	90																																																																																																																																				
回収 不能 額	D	600						600																																																																																																																																				
.....																																																																																																																																												
項 目	当期 末 残高	翌期以降の回収可能性						以降																																																																																																																																				
		X3 年 3月 期	X4 年 3月 期	X5 年 3月 期	X6 年 3月 期	X7 年 3月 期																																																																																																																																						
.....																																																																																																																																												
繰越 欠損 金発 生							690	■																																																																																																																																				
.....																																																																																																																																												
回収 可能 額	C	90					0	90																																																																																																																																				
回収 不能 額	D	600						600																																																																																																																																				
.....																																																																																																																																												
P.187 上から5 行目	<p>・・・なお、百万円未満の金額等、資料から判明しない事項について考慮する必要はない。</p>	<p>・・・なお、百万円未満の金額等、資料から判明しない事項について考慮する必要はない。また、繰越欠損金の控除限度額に制限はないものとする。</p>																																																																																																																																										
P.190 上から 11行目	<p>小問2 解説：・・・平成X6年3月期に発生した繰越欠損金と同額回収可能となっている。</p>	<p>小問2 解説：・・・平成X6年3月期に発生した繰越欠損金について、本問では控除限度額に制限がないため、同額回収可能となっている。</p>																																																																																																																																										
P.203 上から 11行目	<p>( a )百万円になるよね。新人経理：本当だ。申し訳ございません。</p>	<p>( a )百万円になるよね。 [改行] 新人経理：本当だ。申し訳ございません。</p>																																																																																																																																										
P.214 下から 13～14 行目	<p>ちなみに注記が必要となる主要な費目というのは、引当金繰入額（その金額が少額であるものを除く）及びこれ以外の費目で・・・</p>	<p>ちなみに注記が必要となる主要な費目というのは、退職給付費用及び引当金繰入額（その金額が少額であるものを除く）並びにこれら以外の費目で・・・</p>																																																																																																																																										

頁	誤	正
P.216 小問 2 2～3 行 目  小問 3 下から 6 行目	主要な費目とは、引当金繰入額（その金額が少額であるものを除く）及びこれ以外の費目で・・・。  2,217 百万円超の金額と、引当金繰入額の金額以外を・・・	主要な費目とは、退職給付費用及び引当金繰入額（その金額が少額であるものを除く）並びにこれら以外の費目で・・・。  2,217 百万円超の金額と、退職給付費用及び引当金繰入額の金額以外を・・・
P.217 下から 9 行目  下から 5 行目	※1：引当金繰入額については・・・  ※2：・・・主要な費目とは、引当金繰入額及びこれ以外の費目で・・・	※1：退職給付費用及び引当金繰入額については・・・  ※2：・・・主要な費目とは、退職給付費用及び引当金繰入額並びにこれら以外の費目で・・・
P.234 下から 4 行目	キャッシュ・フロー 対有利子負債比率＝・・・ $= \frac{829,660,000 \text{ 円}}{3,199,796,000 \text{ 円}} \times 100$ ＝・・・	キャッシュ・フロー 対有利子負債比率＝・・・ $= \frac{829,660,000 \text{ 円}}{3,199,794,000 \text{ 円}} \times 100$ ＝・・・

以 上